



施工説明書

施工店様へのお願い

■施工前に必ずこの説明書をお読みください。

ご注意

器具の奥行きが取付枠より 36 mm を超えるものは取り付けできません。

適用器具

・アドバンスシリーズ ・コスモシリーズワイド21 ・ラフィーネシリーズ
・グレースシリーズ ・フルカラーシリーズ

ご注意

1. アドバンスシリーズスイッチ絶縁取付枠(WTA3710)、絶縁取付枠(スイッチ + コンセント用)、保安灯は取り付けできません。
2. クラシックシリーズは使用できません。
3. 新金属、ステンレス、大型などのプレートは使用できません。

安全上のご注意



器具と電線の結線は確実にする

器具の結線(差し込みや端子ねじの締め付け)が不十分な場合、発熱するおそれがあり、器具や防気カバーの焼損による火災の原因になります。

施工上のご注意

- 防気性能確保のため、再使用および不要な突起先端を切り取った防気カバーは使用はしないでください。

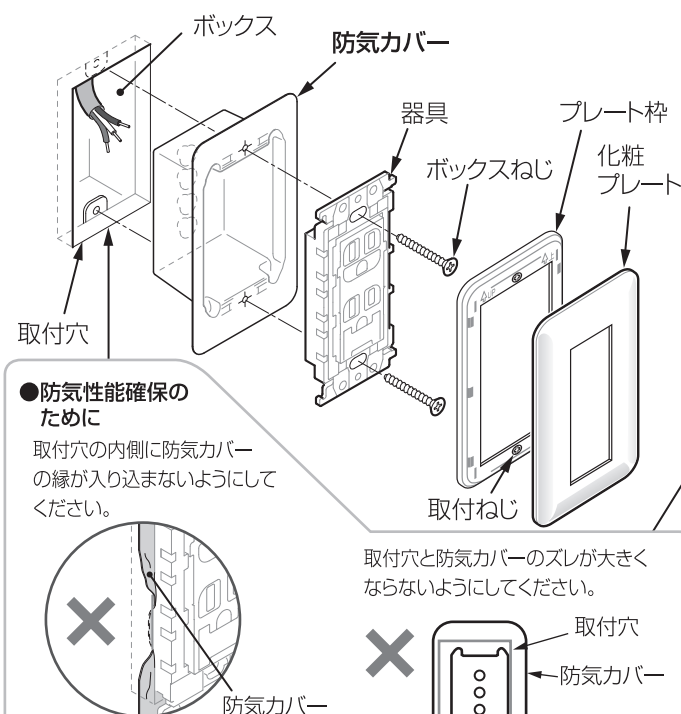
配線器具にも寿命があります。

取付場所や使用状況によって異なりますが、10年※を超えたものは、特に点検が重要です。※：製品の保証期間ではありません。

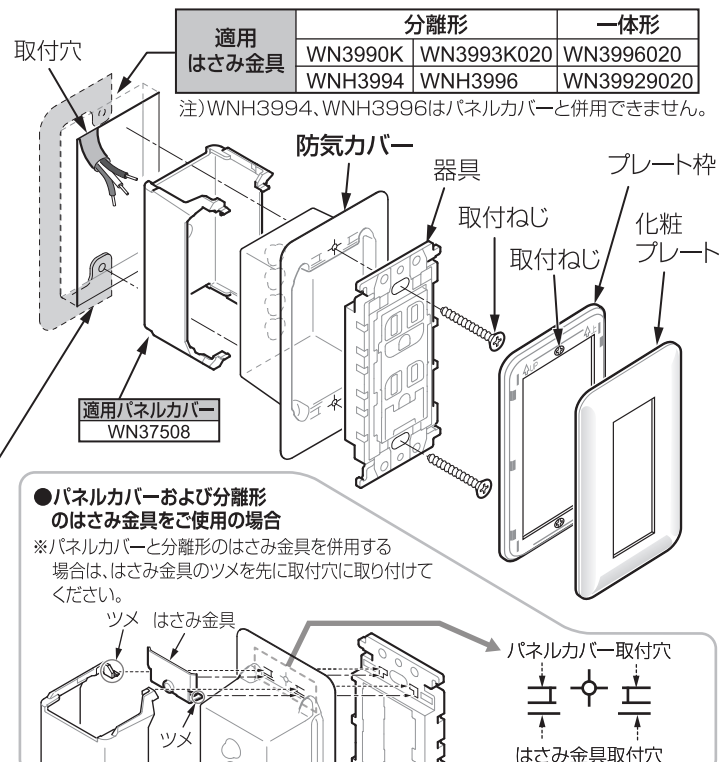
防気カバーの取付方法

グラスウールを使用する壁面には、ボックス工事を行うかパネルカバーをご使用ください

■ボックス工事の場合



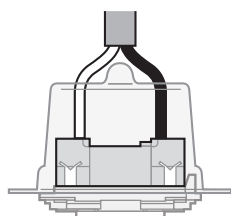
■ボックスなし工事の場合



電線の通線方法

VVFケーブル

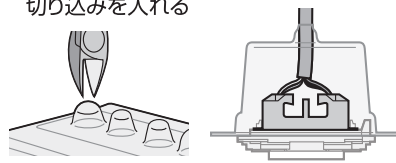
防気カバーの上から、端子穴をねらって電線を突きさす



TEL・TV・LAN用ケーブルの場合

■裏面から通線する場合

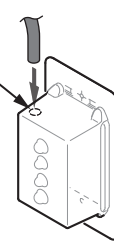
- ① 防気カバーの突起先端にニッパー等で切り込みを入れる
- ② ケーブルを通し結線する



■上(下)面から通線する場合

- カッター等で切り込みを入れてから通線してください。

※通線位置は器具形状や施工される壁の厚さに合わせて調整してください。



- ボックスなし工事で同軸ケーブルを折り返す場合は、防気カバーの外で折り返してください。

カバー内で折り返すとカバーの変形や通線穴の拡大により、防気性能の低下につながります。

